

いちご栽培管理 (R1.12.)

(有) 丸 富

11月は全般的に高温傾向で、時折夏日のような暑い日もあり、生育は前倒しで、果実は小玉傾向になった。病害虫は多く、ダニ、スリップス、ヨウムシ、タンソ病、その他いろいろ発生した。夏の水害による影響も一部であった。

細根の維持

夏の水害による土の締まりなど、土中の酸欠により細根の働きが悪い時は、酸素供給を行う。

細根の維持と酸素供給に**Gバランス DF 1 kg/10a**を1ヶ月に1回、灌水する。

(**Gバランス DF**は有害ガスの除去と酸素供給を行い、吸収根(細根)を維持する。)

果実肥大

果実は光合成産物と根からの養分が転流して、肥大する。

果実肥大に**笑顔 100 cc(又は天地の恵み 300 cc)/10a**と**K-40 250g/10a**と**サンミネーラ 50 cc(又はシリカアップ 100 cc)/10a**を1ヶ月に2回、灌水する。

樹勢回復

ダニなど樹液を吸う害虫の繁殖は樹勢低下による場合が多い。樹勢回復を図ると、抵抗力が強化される。

樹勢回復に**笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**と**シリカアップ 10,000 倍**を樹勢回復するまで1~2日毎に連続散布する。

茎葉の充実

生長に必要な養分を適宜施し、健全な茎葉をつくる。

茎葉の充実に**笑顔 100 cc(天地の恵み 200 cc)/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**と**酸カル 200 cc/10a**を適宜、灌水する。

病害虫対策

ネズミ、ダニ、ナメクジ、その他害虫やウドンコ病、カビ病など病害が拡大する前に、事前の対策と予防が大切。

病害対策は**サンミネーラ 5,000 倍**と**シリカアップ 5,000 倍**を葉面散布する。(窒素消化を促す)

害虫対策に**バイオアクトTS 50~70 cc/10a**を5~7日毎に灌水する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 3~5ℓ/10a

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100~200 cc/10a

サンミネーラ 50~70 cc/10a

バイオアクトTS 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ 100~150 cc、海藻のエキス 50~100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)